

板柳中学校改築工事基本・実施設計業務委託に係る公募型プロポーザル評価要領

1 評価基準

評価の項目、配点及び基準は、別表による。

2 評価の方法

- (1) 「板柳中学校改築に伴う基本・実施設計業務プロポーザル実施要領」（以下、「実施要領」という。）に基づく参加資格の確認の結果、参加資格を有すると認められた者（以下、「参加有資格者」という。）を対象に、「板柳町設計等業務に係るプロポーザル方式等実施要綱」（以下、「実施要綱」という。）第5条に規定する審査委員会が審査する。
- (2) 審査委員会は、第一次審査として、参加有資格者から提出された参加表明書等の様式3から様式10までについて書面審査を行う。
- (3) 審査委員会は、第二次審査として、第一次審査を通過した者を対象に、技術提案書の様式3の評価に際してヒアリング審査（プレゼンテーション及び質疑応答）を行う。
- (4) 審査委員会は、第一次審査評価点の35%と第二次審査評価点65%の合計点により、受託候補者1者とその次点1者、併せて2者を選定する。
- (5) 審査委員会は、別表の評価項目ごとに各委員の評価点を平均して、参加有資格者の評価点を決定する。
- (6) 評価点と同点の者が2人以上いる場合の順位は、審査委員会が審議して決定する。

別 表

1. 第一次審査(書面審査)【100点】

(1) 管理技術者の実績等

【21点】

評価項目	評価事項	評価	配点	満点
①資格	建築士定期講習※	A 受講している	1	1
		B 受講していない	-1	
②業務実績	同種、類似業務の実績	A 管理技術者として従事	2	2
		B 担当技術者として従事	1	
		C 上記以外又は実績なし	0	
③業務実績の参考度	同種、類似業務の本業務への参考度 ・整備内容 ・構造、規模	A 非常に参考になる	8	8
		B 参考になる	6	
		C 普通	4	
		D やや参考にならない	2	
		E 参考にならない又は実績なし	0	
④CPDの取得状況	指定期間内における取得単位	A 40単位以上	6	6
		B 20単位以上40単位未満	4	
		C 10単位以上20単位未満	2	
		D 10単位未満	0	
⑤業務繁忙度	委託期間内に従事する他業務の件数	A 1件以下	2	2
		B 2件	1	
		C 3件以上	0	
⑥過去の受賞歴	同種、類似による受賞歴	A 過去に複数の受賞歴がある。	2	2
		B 過去に1度受賞歴がある。	1	
		C 受賞歴が無い。	0	

(2) 担当技術者(意匠)の実績等

【20点】

評価項目	評価事項	評価	配点	満点
①資格	保有資格	A 1級建築士	2	2
		B 2級建築士	1	
		C その他	0	
	建築士定期講習	A 受講している	1	1
B 受講していない	-1			
②業務実績	同種、類似業務の実績	A 管理技術者として従事	2	2
		B 主任技術者として従事	1	
		C 上記以外又は実績なし	0	
③業務実績の参考度	同種、類似業務の本業務への参考度 ・整備内容 ・構造、規模	A 非常に参考になる	8	8
		B 参考になる	6	
		C 普通	4	
		D やや参考にならない	2	
		E 参考にならない又は実績なし	0	
④CPDの取得状況	指定期間内における取得単位	A 40単位以上	3	3
		B 20単位以上40単位未満	2	
		C 10単位以上20単位未満	1	
		D 10単位未満	0	
⑤業務繁忙度	委託期間内に従事する他業務の件数	A 1件以下	2	2
		B 2件	1	
		C 3件以上	0	
⑥過去の受賞歴	同種、類似による受賞歴	A 過去に複数の受賞歴がある。	2	2
		B 過去に1度受賞歴がある。	1	
		C 受賞歴が無い。	0	

(3) 担当技術者(構造)の実績等

【14点】

評価項目	評価事項	評価	配点	満点
①資格	保有資格	A 1級建築士	2	2
		B 2級建築士	1	
		C その他	0	
	建築士定期講習	A 受講している	1	1
B 受講していない	-1			
②業務実績	同種、類似業務の実績	A 管理技術者として従事	2	2
		B 主任技術者として従事	1	
		C 上記以外又は実績なし	0	
③業務実績の参考度	同種、類似業務の本業務への参考度 ・整備内容 ・構造、規模	A 非常に参考になる	4	4
		B 参考になる	3	
		C 普通	2	
		D やや参考にならない	1	
		E 参考にならない又は実績なし	0	
④CPDの取得状況	指定期間内における取得単位	A 40単位以上	3	3
		B 20単位以上40単位未満	2	
		C 10単位以上20単位未満	1	
		D 10単位未満	0	
⑤業務繁忙度	委託期間内に従事する他業務の件数	A 1件以下	2	2
		B 2件	1	
		C 3件以上	0	

(4) 担当技術者（電気設備・機械設備）の実績等

【14点】

評価項目	評価事項	評価	配点	満点
①資格	保有資格	A 建築設備士、技術士又は1級建築士	2	2
		B 一級電気工事施工管理技士（電気設備の場合） 一級管工事施工管理技士（機械設備の場合）	1	
		C その他	0	
	建築士定期講習	A 受講している	1	1
		B 受講していない	-1	
		C 受講義務なし（建築設備士等）	0	
②業務実績	同種、類似業務の実績	A 管理技術者として従事	2	2
		B 主任技術者として従事	1	
		C 上記以外又は実績なし	0	
③業務実績の参考度	同種、類似業務の本業務への参考度 ・整備内容 ・構造、規模	A 非常に参考になる	4	4
		B 参考になる	3	
		C 普通	2	
		D やや参考にならない	1	
		E 参考にならない又は実績なし	0	
④CPDの取得状況	指定期間内における取得単位	A 40単位以上	3	3
		B 20単位以上40単位未満	2	
		C 10単位以上20単位未満	1	
		D 10単位未満	0	
⑤業務繁忙度	委託期間内に従事する他業務の件数	A 1件以下	2	2
		B 2件	1	
		C 3件以上	0	

(5) 業務の実施の体制、方針等

【17点】

評価項目	評価事項	評価	配点	満点
①業務実施の体制	体制の妥当性（チーム特徴、担者数、責任の所在、下記②との整合性）	A 極めて評価できる	8	8
		B 評価できる	6	
		C 普通	4	
		D やや評価できない	2	
		E 評価できない	0	
②業務実施の方針及び進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の目的、条件、内容の理解度 ・業務実施の手順、工程、フロー等の妥当性 ・提案の主体性など取組意欲 ・業務成果の品質を確保、向上させる工夫 ・特に重視する設計上の配慮事項 	A 極めて評価できる	9	9
		B 評価できる	6	
		C 普通	4	
		D やや評価できない	2	
		E 評価できない	0	

2 第二次審査（ヒアリング審査）【100点】

(1) 課題に対する技術提案

【80点】

評価項目	評価事項	評価	配点	満点
①ゾーニングについて	<ul style="list-style-type: none"> ・資料理解力 ・業務背景の理解度 ・計画発想力 ・問題発見姿勢と解決力 	A 極めて評価できる	32	32
		B 評価できる	24	
		C 普通	16	
		D やや評価できない	8	
		E 評価できない	0	
②学校像について	<ul style="list-style-type: none"> ・発想力 ・独創性 ・表現力 	A 極めて評価できる	24	24
		B 評価できる	18	
		C 普通	12	
		D やや評価できない	6	
		E 評価できない	0	
③工事費のコスト縮減及び環境負荷の低減について	<ul style="list-style-type: none"> ・工事費のコスト縮減及び環境負荷の低減、施設の長寿命化に対する意識の度合い ・実現性への配慮 ・説明力 	A 極めて評価できる	24	24
		B 評価できる	18	
		C 普通	12	
		D やや評価できない	6	
		E 評価できない	0	

(2) プレゼンテーション能力

【20点】

評価項目	評価事項	評価	配点	満点
プレゼンテーション能力	<ul style="list-style-type: none"> ・説明の明快さ ・質疑の受け答えの明快さ ・意欲、熱意 ・真摯さ、礼儀正しさ ・その他評価に値すべき事項 	A 極めて評価できる	20	20
		B 評価できる	15	
		C 普通	10	
		D やや評価できない	5	
		E 評価できない	0	